

平成24・25年度

佐世保市教育委員会指定「授業改善」研究発表会

11月15日（金）に、佐世保市内外から140名を超える皆様をお迎えして、研究発表会を開催することができました。参加していただいた皆様、御協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



早朝まで降り続けていた雨も、受付が始まる頃には上がりましたが、来校していただいた方々には、足下が悪く、御不便をおかけしました。

○ 開会挨拶（教育長）



全体会の会場となった体育館は、来校していただいた皆様でいっぱいとなりました。

○ 研究発表



本校研究主任より、研究の概要について説明させていただきました。

「学びを生かし、確かな読みの力をつける授業の創造」という研究主題のもと、本校がこれまで取り組んできた内容について、会場の皆様に聞いていただきました。

○ 公開授業Ⅰ



公開授業Ⅰでは、4学級（1-2・2-1・4-1・6-1）の授業を公開しました。

○ 公開授業Ⅱ



公開授業Ⅱでは、
3クラス（1-1・3-1・5-1）
の授業を公開しました。

多くの皆様の来校に、戸惑う感じが
感じられた子供たちでした。しかし、
精一杯がんばった子供たちでした。

○ アトラクション（子ども浮立）



アトラクションでは、世知原小伝統の子ども浮立を披露させていただきました。いつもは他学年の子どもたちも一緒ですが、今回は6年生だけで行いました。

○ 分科会



参観していただいた先生方に、班に分かれて熱心に協議していただきました。短い時間でしたが、いろいろな御意見をいただき大変勉強になりました。

○ 全体協議



○ 指導助言



全体協議、また、その後の指導助言では、公開授業だけでなく研究全体に関わることも多くのご意見をいただきました。貴重なお話ありがとうございました。

○ 記念講演



記念講演では、文部科学省の水戸部修治先生に「単元を貫く言語活動を位置付けた国語科の授業づくり」と題してお話をさせていただきました。これからの授業のあり方等について、具体的な実践事例などを入れていただきながらわかりやすくお話しいただきました。また、公開授業の様子なども話題に入れていただいたことで、授業を参観された多くの皆様にこれまでの本校の取組を理解していただけたようでした。

○ 閉会挨拶（校長）

閉会の挨拶では、遠路はるばるお越しいただいた水戸部先生や、研究を進めていく上で様々な御指導御支援いただいた佐世保市教育委員会、御多用の中、今回の研究発表会に足を運んでいただいた御来賓や御参会の皆様、そして運営面等で多大な御協力をいただいた保護者や地域の皆様等に感謝の気持ちを伝えさせていただきました。



多くの皆様方のおかげで、本研究発表会を終えることができました。

本当にありがとうございました。

引き続き、本校への御支援御協力、よろしくお願ひします。